



沼田市立沼田西中学校

〒378-0031 沼田市薄根町3580

TEL0278(22)3055 FAX0278(22)9858



発行: 平形 隆正

沼田西中HP

学校教育目標

○向学…自ら学ぶ生徒 ○礼節…思いやりのある生徒 ○進取…挑戦する生徒

重点目標

主体性と学び愛・支え愛の創造 ~大きな声であいさつ・返事!笑顔あふれる西中にしよう~

【生徒会本部役員立ち会い演説会・選挙】

沼田西中学校の新しいリーダーを決めるべく、12/9(火)1、2校時に生徒会新本部役員立ち会い演説会、投開票が行われました。当初は午後の5、6校時に予定しておりましたが、インフルエンザ様疾患による多数の生徒の欠席もあり、感染拡大防止の観点から、音楽室から各学級へオンラインにより立ち会い演説会を実施。その後、1年生から順番に音楽室に設置した、記載台、投票箱へ、一人一人が真剣に選んだ立候補者へ清き1票を投じていました。この日のために、沼田市選挙管理委員会より本物の記載台、投票箱を借用し、本番さながらの投票所を設営して行いました。

投開票の結果、次の表の通り新生徒会本部役員が決定しました。新生会長に選出された、篠原永司さんを中心にこれまでの西中の伝統をさらに素晴らしいものに、そして、新しい知恵と発想で、よりよい西中を築いていくことができると信じております。

11/28(金)から12/8(月)まで、立候補者・責任者の皆さんは、朝早くから生徒玄関前に立ち、昼休みには各教室等を回って、真摯な態度で支持を呼びかけていました。とても立派な選挙活動であったと思います。惜しくも当選できなかった方も、今回の経験を活かして、専門委員長や各部の部長・キャプテン、運動会実行委員、合唱委員などなど、様々な場面で活躍していただければと、ご期待申し上げます。

立候補者・責任者の皆さん約10日間の選挙活動お疲れ様でした。そして、**ありがとうございました。**



生徒会本部役員 (役職は後日互選により決まります)					会長
石坂 悠	林 ここみ	生方 凱士	井上 哲平	瀧澤 千色	篠原 永司



【第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越地区千葉大会 12/7（日）】

10/28に開催された群馬県大会において優勝した「チームチョモランマ山@西中」が、千葉県柏市立柏中学校で開催された関東甲信越地区大会千葉大会へ参加してきました。結果は、4チーム総当たり戦で行われた予選リーグを2勝1敗で勝ち上がり、決勝トーナメントへ進出、決勝トーナメントでは残念ながら1点差で惜敗しましたが、堂々の**関東大会ベスト16**という成績となりました。

9月中旬から3年生の有志によりスタートした、西中ロボコンチームの活動ですが、一人一人がエージェンシーを発揮して、一生懸命取り組んだ成果が、群馬県大会**優勝、第3位、ベスト8**、そして、**関東大会ベスト16**という結果につながったのだと思います。ロボコンの活動に参加してくれた3年生10名にあらためて拍手を贈りたいと思います。皆さん、お疲れ様でした。そして、**ありがとうございました。**



全校の生徒の皆さんには、表彰集会の際にいつも伝えていますが、運動部活動はもちろん、文化的な活動、各種コンテストやコンクール、漢字検定、数学検定、英語検定、施設訪問やボランティア活動、沼田市や群馬県が主催する各種イベント、学習会など、中学生の皆さんが活躍する場は多種多様、本当にたくさんあります。こうした案内は、各教室、廊下、階段などにポスター等で紹介されています。少しでも興味があれば、担任の先生や教科担当の先生に声をかけてください。ご家庭の皆様におかれましても、**生徒の皆さんが、何かに挑戦したい！やってみたい！と言い出したときには、これはチャンスとばかりに、背中を押していただけましたら幸いです。**こうした活動へ主体的に参加していくことで、群馬県が目指す「ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びを作り、行動し続ける『自律した学習者』の育成」につながると考えます。色々なところで自信を持って進んで活躍する西中生の活躍を全職員でサポートしていきますので、よろしくお願いします。

【利根商業高校インターンシップ12/3（水）～5（金）**地域連携の取組**】

昨年度に引き続き、利根商業高校『第1学年インターンシップ』を受け入れ、12/3からの3日間、授業補助や保健室、校長室、用務員さんの仕事などを体験してもらいました。こちらは、高校生版「**GUNMA Agency School**」ですね😊。

利根商業高校インターンシップの趣旨には『**実社会での就労体験を通して販売計画の重要性や顧客のニーズに応えるための工夫、実例を学び、自己の職業適性や職業生活設定など職業選択について深く考える。**』目的として①**進路選択の方向性について主体的に目標を持ち、職業生活に対する適応能力を高める。**②**自己の職業選択について深く考える。**③**インターンシップで学んだことを、今後の学校生活に生かす。**となっています。先日、西中2年生が取り組んだ職場体験学習に近い学びですが、より一層、実社会に近づくための素晴らしい学びとなっています。利根商1年生70名が利根沼田地区を中心に約40カ所の事業所等へ派遣されているそうです。西中には卒業生である、大竹唯愛さん、根立葵さんの2名が派遣され、立派に3日間のミッションをこなしてくれました。二人とも西中の卒業生らしく、**大きな声であいさつ・返事！笑顔あふれる**3日間を過ごしていました。生徒の皆さんも先輩達の成長した姿を見て学ぶことが多かったと思います。大竹さん、根立さん、3日間**ありがとうございました。**西中でのインターンシップの経験をこれからの高校生活、将来の生活に少しでも役立ててもらえればと思います。

